

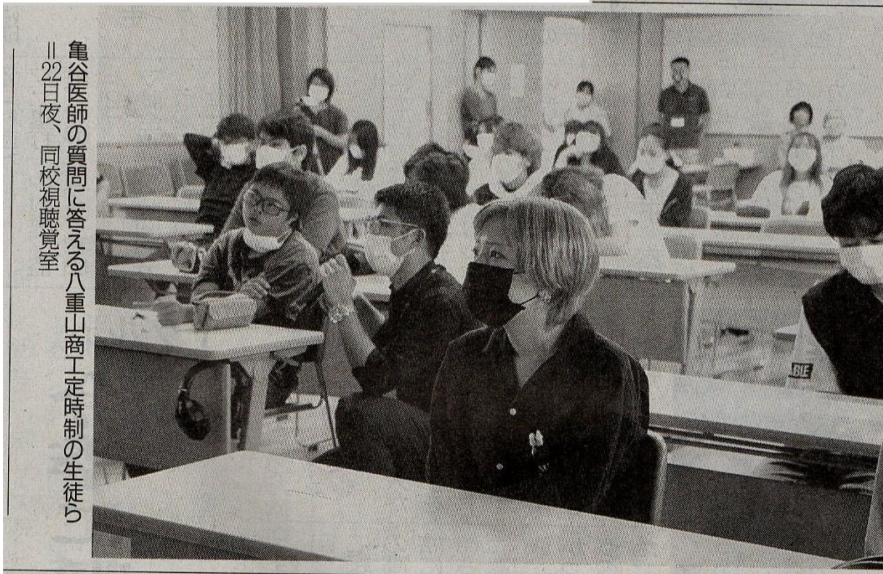
# コロナ感染防止対策を

八重山商工高校  
定時制課程

## 亀谷医師が健康講話

八重山商工高校定時制課程（波平孝夫校長、生徒48人）は22日午後、同校視聴覚室で、「新型コロナウイルス感染症」についての健康講話を行い、石垣市内で発生した4人の新型コロナウイルスの対応に当たった県立八重山病院総合内科・感染症内科の亀谷航平医師から感

染症との向き合い方や対策などを学んだ。講話には全生徒と保護者が参加した。亀谷医師は、新型コロナウイルス



亀谷医師の質問に答える八重山商工定時制の生徒ら  
22日夜、同校視聴覚室

が普通の風邪と比べ感染力は高く、死亡率が非常に高いことを説明。特に、高齢者や持病を持った人の死亡率が高いことを挙げ、「80歳以上の高齢者が新型コロナウイルスにかかると、10人に1人が亡くなる」という中国の研究を紹介した。

また、「ウイルスを持ち込む恐れのある」観光客を1年間立ち入り禁止にする、島の経済が立ち行かなくなるという現状に触れ「今後、コロナが入ってくるのは避けられない」と説

明。手洗い・マスクなど、ウイルスが入ってくるのを前提とした感染対策を呼び掛けた。